The top half of the page features a solid blue background. On the left side, there is a cluster of white circles and thin white lines of varying sizes, some overlapping, creating a decorative, abstract pattern. The text 'CUSTOMIZE MANUAL' is positioned at the bottom of this blue section.

CUSTOMIZE MANUAL

カスタマイズマニュアル

CUSTOMIZE MANUAL

カスタマイズマニュアル

概要

- 01 オリジナルテンプレート制作のおおまかな流れ
- 02 オリジナルテンプレートを追加する
- 03 オリジナルテンプレートのメニュー説明
- 04 オリジナルテンプレートを編集する
- 05 CSS 編集時の注意事項
- 06 トップページ単独の CSS 設定方法

サイズの変更

- 01 ホームページ全体の横幅を変更する
- 02 トップイメージのサイズを変更する
- 03 コンテンツの横幅を変更する
- 04 新着記事の横幅を変更する

色の変更

- 01 背景色を変更する
- 02 メインメニューの背景色を変更する
- 03 新着記事と新着写真のタイトルバーの色を変更する
- 04 リンク文字色を変更する
- 05 タイトル文字色を変更する
- 06 サイドメニューのタイトル背景色を変更する

CUSTOMIZE MANUAL

カスタマイズマニュアル

画像の変更

- 01 下層ページのページ名の背景画像を変更する
- 02 ログ画像の編集
- 03 QRコード画像の編集
- 04 オリジナルバナー画像の編集
- 05 トップイメージにFlashを配置する

独自タグとその他編集

- 01 独自タグについて
- 02 独自タグリファレンス パターン 1
 - ・メインメニューの最大数を変える
 - ・サブメニューの最大数を変える
 - ・トップページフォトの横並び最大枚数を変える
- 03 独自タグリファレンス パターン 2

概要

01 オリジナルテンプレート制作のおおまかな流れ

1 オリジナルテンプレート用に既存のテンプレートから1つ選んでコピー・追加する

2 必要なコメント(テキスト)・素材(画像)を作成する

3 オリジナルテンプレート用のHTML・CSS・独自タグの編集

4 オリジナルテンプレート完成後、サイトへ適用

02 オリジナルテンプレートを追加する

既存のテンプレートを編集して、オリジナルデザインを作ります!

管理トップ画面の「デザイン 」をクリックします。

「テンプレート選択」画面の左側ナビゲーションメニュー「オリジナル追加・編集」をクリックします。



オリジナル・テンプレートの追加より「選択してください。」のプルダウンからデザインの元となるテンプレートを選択し、「コピーして追加する」をクリックします。

デザイン元のテンプレートは、「テンプレート選択」ページよりあらかじめ確認し、選択してください。



編集するオリジナル・テンプレートを選択に、「オリジナル(X)」という形でテンプレートが追加されました。

03 オリジナルテンプレートのメニュー説明

HTML 編集 [① 基本HTML ② トップページ]

CSS 編集 [③ 基本CSS ④ トップページ ⑤ コンテンツエディタ ⑥ ブログエディタ ⑦ フリーメモエディタ]

画像 編集 [⑧ スタイル画像 ⑨ システム画像 ⑩ トップイメージ ⑪ リンクバナー ⑫ QRコード・アルバム ⑬ サイトサムネイル]

HTML 編集

① 基本HTML

下層ページ(トップページ以外)の基本となるHTMLのソースを編集出来ます。

② トップページ

他のページデザインと分けてトップページだけを独自デザインにしたい場合、ここにトップページのソースを登録すればトップページだけのデザインが使用できます。

CSS 編集

③ 基本CSS

下層ページ(トップページ以外)の基本となるCSSを編集出来ます。

④ トップページ

他のページデザインと分けてトップページだけを独自デザインにしたい場合、ここにトップページのCSSを登録すればトップページだけのデザインが使用できます。

⑤ コンテンツエディタ

コンテンツのエディタを使用する際のCSSを変更できます。

⑥ ブログエディタ

ブログのエディタを使用する際のCSSを変更できます。

⑦ フリーメモエディタ

フリーメモのエディタを使用する際のCSSを変更できます。

画像 編集

⑧ スタイル画像

CSS内で配置する画像の保存場所です。

⑨ システム画像

システムで使用している画像の保管場所です。

※次頁につづく

10 トップイメージ

トップページに配置されるトップイメージを登録します。

11 リンクバナー

リンクバナー用の画像を登録します。



画像編集

12 QRコード・アルバム

QRコード用の画像とフォトアルバムの外枠用画像を登録します。

13 サイトサムネイル

コンパネ用のデザインサムネイル画像を登録します。

[サイズ:120×120] [サイズ:400×400]の2つを登録します。

04 オリジナルテンプレートを編集する



1 編集するテンプレートのサムネイルをクリックします。

2 すると、選択したオリジナル・テンプレートを「編集する」のボタンがクリックできるようになるので、クリックします。



3 オリジナル・テンプレートの編集画面です。ここからテンプレートを編集していきます。

なお、現在編集中のテンプレートはここから確認します。

例) 現在編集中のテンプレートは、オリジナル(1)です。

05 CSS 編集時の注意事項

HTML編集 [[基本HTML](#) | [トップページ](#)]
 CSS編集 [[基本CSS](#) | [トップページ](#) | [コンテンツエディタ](#) | [ブログエディタ](#) | [フリーメモエディタ](#)]
 画像編集 [[スタイル画像](#) | [システム画像](#) | [トップイメージ](#) | [リンクバナー](#) | [QRコード・アルバム](#) | [サイトサムネイル](#)]

```

/* DEFAULT SETTING */
body{
    margin:20px 0;
    padding:0;
    background:#000000;
    font-size:80%;
    text-align:center;
    line-height:1.4;
    color:#333;
    font-family:verdana,'MS UI Gothic',sans-serif;
}
div:after{
    content:"clear";
    height:0px;
    clear:both;
    display: block;
    visibility:hidden;
}
div{
    zoom:1;
}

/* FONT DECORATIONI */
a(color:#006699;text-decoration:underline;);
a:hover(color:#ff0000;);
  
```

ホームページの幅や色を変更するには、[基本CSS]から編集します。

編集は枠内のCSS を編集します。

編集が終わったら[書き換える]をクリックし、保存します。

左ナビゲーションの[テンプレート選択]をクリックします。

テンプレート選択画面が開きますので、カテゴリ選択よりオリジナル表示させます。

先ほど編集したテンプレートを選択し、**[選択したテンプレートを適用する]**をクリックしてテンプレートの再構築化は完了しました。[ホームページを開く]をクリックし、実際のホームページを確認してみてください。

ホームページにCSS編集を反映させるには、[選択したテンプレートを適用する]をクリックし、テンプレートの再構築化が必要です。



06 トップページ単独の CSS が設定方法

ほとんどのCSSは[基本CSS]内に記述されています。

[CSS編集]の[トップページ]にCSSが登録されていない場合、[基本CSS]内のCSSがトップページのレイアウトにも適用されます。

基本CSS内セクタのプロパティの値を変更し、CSSの編集を行ってください。

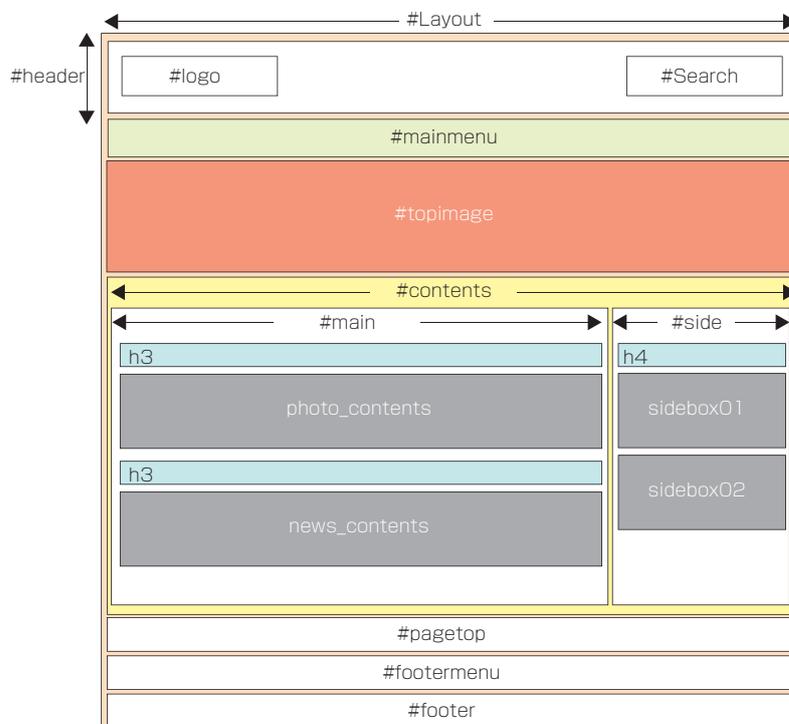
ただし、[CSS編集]の[トップページ]にCSSが登録した場合、トップページはそのCSSに準拠します。

HTML編集 [[基本HTML](#) | [トップページ](#)]
 CSS編集 [[基本CSS](#) | [トップページ](#) | [コンテンツエディタ](#) | [ブログエディタ](#) | [フリーメモエディタ](#)]
 画像編集 [[スタイル画像](#) | [システム画像](#) | [トップイメージ](#)]

サイズの変更

01 ホームページ全体の横幅を変更する

[CSS編集]内の[基本CSS]の値を編集し、ホームページの横幅を変更します。
右の画像は下のテンプレートのCSS構造です。



```

/* LAYOUT */
#layout{
    width:900px;
    text-align:left;
    margin:0 0 0 20px;
    padding:0;
    background:#fff;
}
/* TOPIMAGE */
#topimage{
    width:900px;
    height:300px;
    margin:1px 0 0 0;
    background-repeat:no-repeat;
    text-indent:-10000px;
    border-bottom:1px solid #ccc;
}
#topimage a{
    display:block;
    width:900px;
    height:300px;
}
    
```

編集IDセレクタ	編集プロパティ
#layout #topimage #topimage a	Width

こちらのwidth3箇所を同じサイズに変更してください。
記述方法width:○○○px

○○○は任意のサイズでOKです。

※赤字の部分のみ変更してください。

初期設定のwidthのサイズはテンプレートごとに異なります。

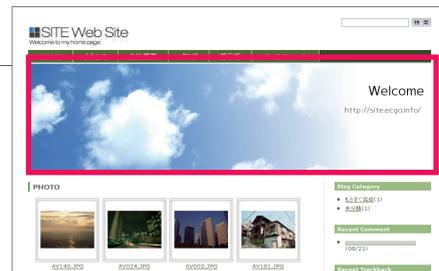
横幅が大きすぎると、ブラウザ上で横幅が入りきらずに横スクロールが出る場合があります。

横スクロールのサイトは閲覧しにくいので、横幅は500~1000px以内が理想的です。

テンプレート選択画面の[選択したテンプレートを適用する]をクリックし、ホームページを確認します。

02 トップイメージのサイズを変更する

トップイメージの縦の幅も変更可能です。



```

/* TOPIMAGE */
#topimage{
    width:900px;
    height:300px;
    margin:1px 0 0 0;
    background-repeat:no-repeat;
    text-indent:-10000px;
    border-bottom:1px solid #ccc;
}
#topimage a{
    display:block;
    width:900px;
    height:300px;
}
    
```

編集IDセレクト	編集プロパティ
#topimage #topimage a	height

こちらの2箇所を同じサイズに変更してください。

記述方法height:〇〇〇px

〇〇〇は任意のサイズでOKです。

※赤字の部分のみ変更してください。

横幅(width)は「01 ホームページ全体の横幅を変更する」で変更しているので、変更する必要はありません。



テンプレート選択画面の「選択したテンプレートを適用する」をクリックし、ホームページを確認します。

このように枠が広がってすれば、CSSの編集は終了です。

次はシステム画像の登録をします。

管理画面のトップページから「トップイメージ(編集)」をクリックします。

トップイメージ選択画面が開きます。

「オリジナルイメージ」のところ、基本CSSでトップイメージの大きさを設定しましたが、现阶段では

※幅750px、高200px に自動調整して表示されます。

となっています。これを基本CSSで設定した大きさにします。



まず画像編集ソフトで、トップイメージ画像を作成します。

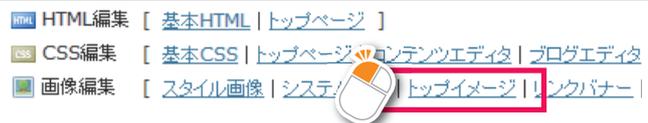
画像サイズはトップイメージの大きさを変更するの時に設定した大きさで作成します。



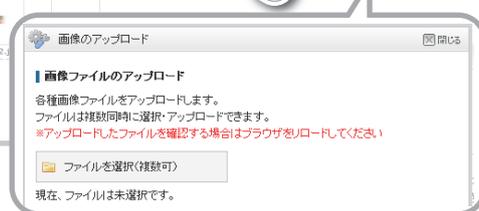
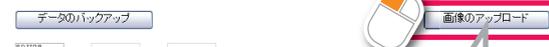
※注意事項

トップイメージ画像は必ずjpg形式で保存し、画像名は[default.jpg] で上書きアップロードしてください。

画像作成後、テンプレート編集画面を開き
[画像編集] の[トップイメージ] をクリックします。



作成した画像をアップロードしましょう。
[画像のアップロードをクリック]をクリックします。
[画像ファイルのアップロード]という画面が開くので、
[ファイルを選択(複数可)]をクリックし、先ほど作成した
[default.jpg] を選択し、[開く]をクリックします。



[ファイル一覧]に選択した[default.jpg]が選択されていることを確認し、[ファイルのアップロード]をクリックし、アップロードします。

テンプレート選択画面の**[選択したテンプレートを適用する]**をクリック。
トップイメージが作成した画像に変更されていれば、画像の編集は完了です。

トップイメージ選択画面を開くと、[オリジナルイメージ]のところで、アップロードした画像サイズに変更されています。

今後オリジナル画像をアップロードする際もこの大きさになります。

default.jpg画像以外は、(gif/jpg/png)の形式であればどの形式でもアップロード可能です。

また画像名もお好きな名前がかまいません。

ただし、画像のサイズ(縦幅・横幅)はdefault.jpgと同じサイズにしてください。

(機種依存文字はなるべく避けてください)



ホーム を編集中です。



オリジナルイメージ

アップロードした写真をテンプレート用に自動加工します
※幅900px、高300pxに自動調整して表示されます。



オリジナルイメージのサイズは「default.jpg」として登録した画像の大きさが反映されます。

03 コンテンツの横幅を変更する

ホームページの全体の横幅を変更したので、次はコンテンツの横幅を変更します。

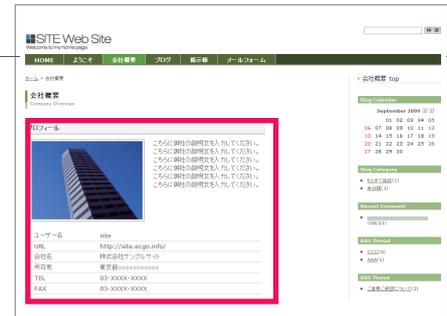
コンテンツとは、ページの内容が入る部分です。

編集IDセクタ	編集プロパティ
#main .page_contents	width

```

/* MAINCONTENTS */
#main{
    float:left;
    width:680px;
    padding:0;
}

/* PAGECONTENTS */
.page_contents{
    overflow:hidden;
    width:680px;
    margin:0 10px 30px 10px;
}
    
```



こちらの2箇所を同じサイズに変更してください。

記述方法width:〇〇〇px

コンテンツ幅は、

①ホームページ全体の横幅px[IDセクタ:#Layout]—

②サイドバーの横幅px[IDセクタ:#Side]—

③任意のpx=④理想のコンテンツ幅px[IDセクタ:#main]



全体の横幅は900pxの場合、①900px—②180px—③40px=④680px

ここではコンテンツ幅は680pxに変更します。

テンプレート選択画面の[選択したテンプレートを適用する]をクリックし、テンプレートを再構築します。

04 新着記事の横幅を変更する

トップページの新着記事(ブログを更新すると一覧にでます)欄の横幅を変更するには下記のプロパティを編集します。

編集IDセクタ	編集プロパティ
.news_contents	width

```

/* TOPNEWS */
.news_contents{
    overflow:hidden;
    width:680px;
    margin:0 10px 20px 10px;
}
    
```

.news_contentsの1箇所をコンテンツの横幅と同じサイズに変更してください。

記述方法width:〇〇〇px

テンプレート選択画面の[選択したテンプレートを適用する]をクリックし、ホームページを確認します。

このように新着情報の欄が広がっていれば変更は完了です。



色の変更

01 背景色を変更する

編集IDセレクトタ	編集プロパティ
body	background

```
/* DEFAULT SETTING */
body{
  margin:0;
  padding:0;
  background:#fff;
  font-size:80%;
  text-align:left;
  line-height:1.4;
  color:#666;
  font-family:verdana,'MS UI Gothic',sans-serif;
}
```

bodyの中のbackgroundの色を変更します。
ここでは「#fff」が色を示しています。

※色の記号は「カラーチャート表」を参考にしてください。
インターネットで「カラーチャート」と検索するとカラーチャート表があるのでそちらを参考にしてください。

テンプレート選択画面の[選択したテンプレートを適用する]をクリックし、ホームページを確認します。
背景の色が変更されていれば完了です。

02 メインメニューの背景色を変更する

```
/* MAINMENU */
#mainmenu{
  margin:0;
  padding:0;
  ① background:#364A1C;
  border-bottom:2px solid #ccc;
}
#mainmenu a{
  display:block;
  margin:0;
  padding:5px 20px;
  ② color:#fff;
  text-decoration:none;
  text-align:center;
  ③ background:#4F6A28;
  vertical-align:middle;
}
#mainmenu a:hover{
  ④ background:#333;
}
#mainmenu .active{
  ⑤ background:#57A22B;
}
```

編集IDセレクトタ	編集プロパティ
#mainmenu	background
#mainmenu a	
#mainmenu a:hover	color
#mainmenu .active	



メインメニューの背景の色を変更してみましょう。
各設定は以下です。

- ①,③:メインメニューの背景色
- ②:メインメニューの文字色
- ④:メニューにポインタを合わせた時の背景色
- ⑤:選択中のメニューの背景色

※色の記号は「カラーチャート表」を参考にしてください。
インターネットで「カラーチャート」と検索するとカラーチャート表があるのでそちらを参考にしてください。

03 新着記事と新着写真のタイトルバーの色を変更する

(タイトルバーが背景画像の場合もありますので、その場合は以下の方法では変更できません)

```

/* TOPNEWS */
#top_news{
    font-size:1.0em;
    font-weight:bold;
    border:none;
    margin:0 0 10px 0;
    padding:0 0 0 6px;
    border-left:3px solid #57A22B;
    background:#fff;
    clear:both;
}
/* TOPPHOTO */
#top_photo{
    font-size:1.0em;
    font-weight:bold;
    border:none;
    margin:0 0 10px 0;
    padding:0 0 0 6px;
    border-left:3px solid #57A22B;
    background:#fff;
    clear:both;
}

```

編集IDセレクタ	編集プロパティ
#top_news #top_photo	border-left



タイトルバーの装飾をサイトの雰囲気に合わせて。
border-leftのカラーコード(ここでは#57A22B)
を変更してください)
テンプレートを再構築し、ホームページを確認します。
色を変更していれば、変更の完了です。

04 リンク文字色を変更する

```

/* FONT DECORATIONT */
a{color:#6F8059;text-decoration:underline;}
a:hover{color:#333;}
.small{font-size:1em;}
.error{color:#ff0000;}

```

編集IDセレクタ	編集プロパティ
/* FONT DECORATIONT */ a a:hover	color

メインメニューの背景の色を変更してみましょう。
※色の記号は「カラーチャート表」を参考にしてください。
インターネットで「カラーチャート」と検索すると
カラーチャート表があるのでそちらを参考にしてください。

a (リンクされた文字)
a:hover (リンクされた文字にカーソルが載った時の色)

テンプレート選択画面の[選択したテンプレートを適用する]をクリックし、ホームページを確認します。

05 タイトル文字色を変更する

(ロゴ画像を登録しない場合、ホームページ名は文字になります)

```
/* HEADER */
#logo h1{
    font-size:1.1em;
    font-weight:bold;
    color:#57A22B;
    margin:0;
    padding:0;
}
```

編集IDセレクタ	編集プロパティ
#logo h1	color

タイトルの文字色を変更してみましょう。
colorタグのカラーコードをお好きな色に変更してください。
※色の記号は「カラーチャート表」を参考にしてください。
インターネットで「カラーチャート」と検索すると
カラーチャート表があるのでそちらを参考にしてください。



テンプレート選択画面の[選択したテンプレートを適用する]をクリックし、ホームページを確認します。

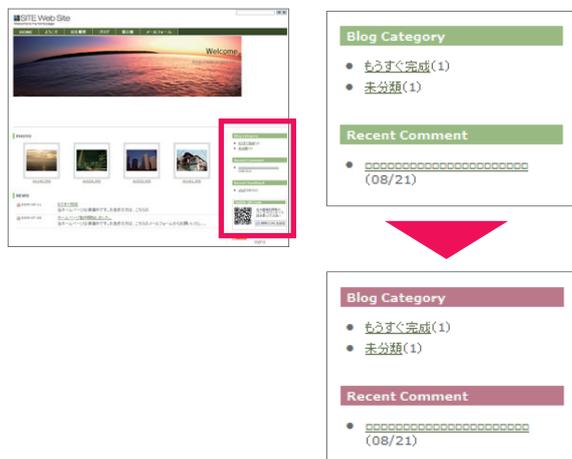
06 サイドメニューのタイトル背景色を変更する

(タイトルバーが背景画像の場合もありますので、その場合は以下の方法では変更できません)

```
/* SIDEBAR */
#side h4{
    font-size:0.8em;
    margin:0 0 10px 0;
    padding:2px 0 2px 5px;
    color:#fff;
    font-weight:bold;
    background:#A4C57C;
}
```

編集IDセレクタ	編集プロパティ
#side h4	background

サイドメニューの背景の色を変更してみましょう。
colorタグのカラーコードをお好きな色に変更してください。
※色の記号は「カラーチャート表」を参考にしてください。
インターネットで「カラーチャート」と検索すると
カラーチャート表があるのでそちらを参考にしてください。



テンプレート選択画面の[選択したテンプレートを適用する]をクリックし、ホームページを確認します。

画像の変更

01 下層ページのページ名の背景画像を変更する

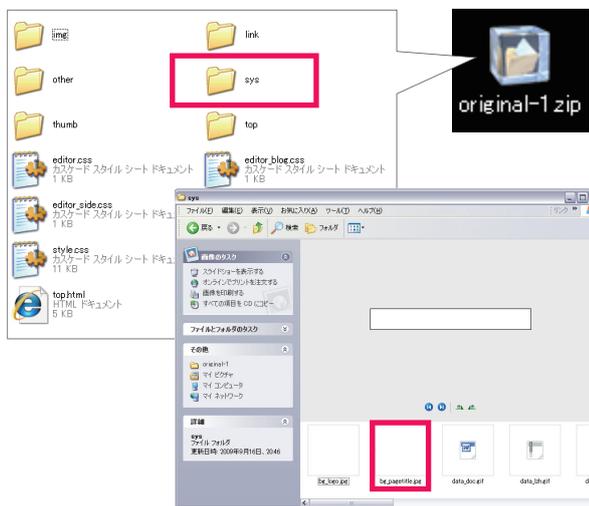


画像の編集には、画像編集ソフトが必要です。
(例:ペイント、Photoshop、FireWorks 等)

オリジナルテンプレート編集画面を開く。
[データのバックアップ]をクリックし、データのバックアップ画面で[ダウンロード(編集用)]をクリックし、データをダウンロードする。



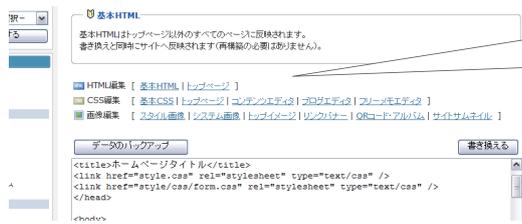
指定した保存先にダウンロードされるので、ダブルクリックしてファイルを解凍する。
[original-1]というフォルダができ、テンプレートがダウンロードできました。



[sys]フォルダをダブルクリックして開きます。
[bg_pagetitle.jpg]がページ名の背景画像です。



画像編集ソフトで背景画像を編集します。
注意事項 画像は必ずjpg形式で保存し、画像名は [bg_pagetitle.jpg] にしてください。



[基本HTML | トップページ]
[基本CSS | トップページ | コンテンツエディタ | ブログエディタ |
[スタイル画像 | システム画像 | トップイメージ | リンクバー |

画像作成後、テンプレート編集画面を開き[画像編集]の [システム画像]をクリックします。



作成した画像をアップロードしましょう。
[画像のアップロード]をクリックします。

[画像ファイルのアップロード]という画面が開くので、
[ファイルを選択(複数可)]をクリックします。
先ほど作成した[bg_pagetitle.jpg]を選択し、[開く]をクリック
します。
[ファイルのアップロード]をクリックし、画像がアップロードされ
れば完了です。

**テンプレート選択画面の[選択したテンプレートを適用す
る]をクリックし、テンプレートを再構築します。**



ダウンロードしたテンプレートフォルダー内のデータは、管理画面の以下の部分に格納されています。

- HTML編集 [[基本HTML](#) | [トップページ](#)]
- CSS編集 [[基本CSS](#) | [トップページ](#) | [コンテンツエディタ](#) | [ブログエディタ](#) | [フリーメモエディタ](#)]
- 画像編集 [[スタイル画像](#) | [システム画像](#) | [トップイメージ](#) | [リンクバナー](#) | [QRコード・アルバム](#) | [サイトサムネイル](#)]

ダウンロードしたフォルダー内のデータ



- HTML編集 [[index.html](#)]
HTML編集[基本HTML]のHTML
- [[top.html](#)]
HTML編集[トップページ]のHTML

- CSS編集 [[style.css](#)]
CSS編集[基本CSS]のCSS
- [[top.css](#)]
CSS編集[トップページ]のCSS
- [[editor_side.css](#)]
CSS編集[コンテンツエディタ]のCSS
- [[editor_blog.css](#)]
CSS編集[ブログエディタ]のCSS
- [[editor.css](#)]
CSS編集[フリーメモエディタ]のCSS

- 画像編集 [[imgフォルダー](#)]
画像編集[スタイル画像]の画像
- [[linkフォルダー](#)]
画像編集[リンクバナー]の画像
- [[otherフォルダー](#)]
画像編集[QRコード・アルバム]の画像
- [[sysフォルダー](#)]
画像編集[システム画像]の画像
- [[thumbフォルダー](#)]
画像編集[サイトサムネイル]の画像
- [[topフォルダー](#)]
画像編集[トップイメージ]の画像

02 ロゴ画像の編集



アップロードしたロゴ画像



ベース画像(bg_logo.jpg)を基準に
リサイズ・合成して出力されます

テンプレートを編集してロゴ画像表示領域を変更する場合は以下の手順で行ってください。

1.ロゴ画像表示のベースとなる画像(bg_logo.jpg)を制作する

アップロードされたロゴ画像はベースとなる画像を基準にリサイズされ、最終的にロゴ画像とベース画像を合成して出力されます。

制作したベース画像は「システム画像」内に上書きアップロードしてください。(ファイル名は変更できません)

2.CSS を変更する

基本CSS内「#logo」及び「#logo a」のwidth/height値をベース画像のサイズ(縦幅・横幅)とあわせませす。CSSの変更が終わったら**テンプレート選択画面の「選択したテンプレートを適用する」をクリックし、テンプレートを再構築します。**

3.ロゴ画像をアップロードする

管理画面にてロゴ画像をアップロードして確認します。

03 QR コード画像の編集

[01 下層ページのページ名の背景の画像を変更する]を参考に、テンプレートファイルをダウンロードする。
(すでにダウンロードしている場合は、こちらの作業は省いてください)



テンプレートをダウンロードした[original-1]フォルダの中の[other]フォルダに[mobile.png]があります。これがQRコードの背景画像です。これを画像編集ソフトで編集します。

(注意事項)

画像は必ずpng形式で保存し、画像名は[mobile.png]にしてください。

画像作成後、テンプレート編集画面を開き
[画像編集]の[QRコード・アルバム] をクリックします。

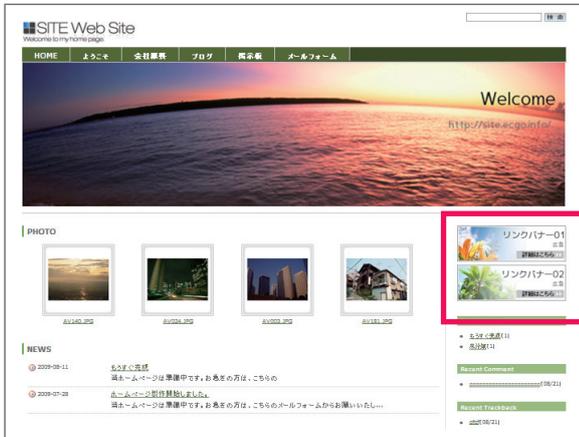
オリジナルテンプレート画面の[画像のアップロード]で変更した[mobile.png]をアップロードしてください。

テンプレート選択画面の「選択したテンプレートを適用する」をクリックし、ホームページを確認します。



例) ここではタイトルの背景の色を変更しました。

04 オリジナルバナー画像の編集



サイドバーに作成できるバナーの画像をオリジナルで作ることができます。

テンプレート編集画面を開き[画像編集]の[リンクバナー]をクリックします。

データ | ブログエディタ | フォ
メー | **リンクバナー** | DRコ



すでにデフォルトでリンクバナーが入っているので、新しく追加します。

大きさは元々ある画像と揃えたほうがきれいなので、

横180ピクセル×縦60ピクセルのサイズのバナーを作りましょう。

画像は2つ用意します。



link04_off.jpg (マウスオフ)

バナーの上にマウスが乗っていない時 (マウスオフ)



link04_on.jpg (マウスオン)

バナーの上にマウスが乗っている時 (マウスオン)

バナー画像は名前のつけ方に特徴があります。

●マウスオフ「link***_off.jpg」

●マウスオン「link***_on.jpg」(*** は、01 ~ 10)

必ずjpg形式で作成してください。

今までと同じ手順で編集した画像をオリジナルテンプレート画面の[リンクバナー]、[画像のアップロード]より画像をアップロードします。アップロードが終わったら、各ページの[サイドバーの編集]より、リンクバナーを編集します。



画像選択で、先ほど追加した画像が登録されていればバナー画像の登録は完了です。バナーを設定し、サイドバーに表示させましょう!

05 トップイメージに Flash を配置する

Flashをトップイメージに配置したい場合は必ずオリジナルテンプレートを使用してください。



トップイメージのJPEG画像部分にFlashを配置することができます。

まず、[クイックナビゲーション][トップページ]の[トップイメージ]をクリックし、[ホームパーツ設定画面]を開きます。オリジナルイメージで表示されているイメージ画像の幅を確認します。

(例)ここではオリジナルイメージのサイズが840pxなのでFlashの幅も840pxで用意します。



Flash.swfデータ 840×150px

用意したFlashをサイトにアップロードする

次に840pxで作ったFlashデータを配置します。管理トップ画面の「デザイン」をクリックします。オリジナルテンプレート画面の左サイドナビの[オリジナル追加・編集]をクリックします。



[編集するオリジナル・テンプレートを選択]でテンプレートを選び、[編集する]ボタンをクリックします。

[オリジナルテンプレート]画面の[画像編集][トップイメージ]を開きます。[画像のアップロード]で用意したFlashデータを選択・アップロードしてください。

左の画面の様にswfのファイルが登録されていればアップロードは終了です。

アップロードしたFlashをトップイメージに適用する。

管理トップ画面の[クイックナビゲーション]、[トップページ]の[トップイメージ]をクリックし、[ホームパーツ設定画面]を開きます。

[トップイメージ選択]にアップロードしたFlashデータがあるので、ラジオボタンをチェックし、[設定する]ボタンを押してトップイメージに適用させます。



Flash用のCSSを新規に設定する。

公開しているページのソース

```
<!-- Topimage -->
<div id="topimage">
```



```
<!-- Topimage -->
<div id="topflash">
```



Flashデータをトップイメージに設定すると、公開しているトップページのソース内の[**topimage**]というIDを[**topflash**]というIDに本システムが自動で置き換えて表示します。
また、Flash表示部分のIDセクタは[基本CSS]内に最初からは記述されていませんのでFlash表示部分のCSSを新たに記述します。

管理トップ画面から[デザイン]左側のナビゲーションから[オリジナル追加・編集]をクリックします。
[編集するオリジナル・テンプレートを選択より]オリジナルテンプレートを選び、[編集する]をクリックします。
[CSS編集]の[基本CSS]か[トップページ]のどちらかに[**topflash**]というCSSの設定を追記します。

(例) ※中身は必要に応じて調整してください。

```
/* Topimage */
#topflash {
    height: 150px;
    width: 840px;
    padding: 0px;
    margin-top: 0px;
    margin-right: 0px;
    margin-bottom: 10px;
    margin-left: 0px;
}
```

テンプレート選択画面の[選択したテンプレートを適用する]をクリックし、ホームページを確認します。

●JPEG画像



●Flash画像



独自タグとその他編集

01 独自タグについて

本システムではユーザーが制作したコンテンツやメニューをWEBページに表示させる手段として「独自タグ」を用いています。

独自タグの意味合いとしては、HTMLのあらかじめ決められた部分にプログラムが出力するタグを埋め込んでWEBページに出力する、という捕らえ方が解りやすいと思います。

本システムで使用している独自タグは基本的に以下の2種類に分かれます。

■ パターン1: `<ecgo.X> </ecgo.X>`

■ パターン2: `<ecgo name=" X" > </ecgo>`

Xの部分については事項で詳しく説明いたします。どちらのパターンでも必ず開始タグと終了タグが必要です。

02 独自タグリファレンス パターン 1

`<ecgo.dummy> </ecgo.dummy>`

注釈やコメントをつけるためのダミータグです。

基本的にタグ内のテキスト等は無視されますが、以下の設定を行う場合はこのタグで囲む必要があります。

`<mainmenu:6>` メインメニューの最大表示数
`<submenu:6>` サブメニューの最大表示数
`<topphoto:3>` トップページフォトの横並び最大枚数を変える
`<lang:EN>` 表示言語設定 (EN: 英語表示/ JP: 日本語表示)
※言語表示が反映される箇所については後述します

```
<body>
<a name="top" id="top"></a>
<ecgo.dummy>
<mainmenu:8><!-- メインメニュー最大数 -->
<submenu:6><!-- サブメニュー最大数 -->
<topphoto:4><!-- トップページ横枚数 -->
<lang:JP><!-- 言語 -->
</ecgo.dummy>
```

使用例)HTML編集 [基本HTML]ソース内

`<ecgo.logo> </ecgo.logo>`

管理画面にて登録されたロゴ画像置換用のタグです。

`<ecgo.topimage> </ecgo.topimage>`

トップイメージの表示領域タグです。要素はプログラム側で出力される以下のソースに置換されます。

```
<div id="topimage"><a href="XXX"> 合成文字テキスト</a></div>
※リンク先URL は管理画面で指定されたURL が配置されます
```

<ecgo.pagetitle id="X"> </ecgo.pagetitle>

各ページタイトル表示用のタグです。idの値はtextまたはimgになります。
id="img"の場合、ページタイトル部分に画像を用いることができ、要素はプログラム側で出力される以下のソースに置換されます。

```
<h2 class="XXX"> ページタイトル<span> ページ補足文</span></h2>
```

※クラス名は各ページごとに自動で生成されます

```
<!-- pagetitle-->
<ecgo.pagetitle id="text">
<h2 class="XXX"><ecgo name="pagetitle">pagetitle</ecgo>
<span><ecgo name="pagetitlesub">subtitle</ecgo></span></h2>
</ecgo.pagetitle>
```

使用例)HTML編集 [基本HTML]ソース内

<ecgo.main> </ecgo.main>

ページコンテンツの表示領域タグです。

<ecgo.blog> </ecgo.blog>

ブログ記事表示用タグです。

<ecgo.bbs> </ecgo.bbs>

掲示板記事表示用タグです。

<ecgo.sidebar> </ecgo.sidebar>

サイドバーの表示領域タグです。

<ecgo.secondbar></ecgo.secondbar> 3カラムのレイアウトを使用する場合のサイドバーの表示領域タグです。

3カラムレイアウトの場合、<ecgo.sidebar>と<ecgo.secondbar>の2つが3カラムのサイドバー表示タグとなります。

<ecgo.bararea></ecgo.bararea>

サイドバー内サイドパーツ表示領域です。

03 独自タグリファレンス パターン 2

それぞれ各メニュー出力用のタグです。

<ecgo name="mainmenu"> </ecgo> メインメニュー表示用タグです。

<ecgo name="submenu"> </ecgo> サブメニュー表示用タグです。

<ecgo name="childmenu"> </ecgo> 子メニュー表示用タグです。

<ecgo name="footermenu"> </ecgo> フッター表示用タグです。

※次頁につづく

このタグは必ず<ecgo.dummy>メニュー名</ecgo>(メニュー名は任意)とセットで使用します。
プログラム側が出力するソースは以下の通りです。

【メインメニュー出力例】

```
<ecgo name="mainmenu">
<div id="mainmenu">
<ecgo.dummy> メインメニュー</ecgo.dummy> #この部分を以下のソースに置換します
</div>
</ecgo>
```



```
<ul>
<li class="mm_X"><a href="Y">メニュー名1<span>メニュー補足文1</span></a></li>
<li class="mm_X"><a href="Y">メニュー名2<span>メニュー補足文2</span></a></li>
<li class="mm_X"><a href="Y">メニュー名3<span>メニュー補足文3</span></a></li>
~
</ul>
```

```
<!-- Mainmenu -->
<div id="mainmenu">
<div id="home"><a href="index.html">HOME</a></div>
<ul>
<li class="mm_100"><a href="page0100.html">ようこそ<span>Welcome</span></a></li>
<li class="mm_2"><a href="prof.html">会社概要<span>Company Overview</span></a></li>
<li class="mm_3"><a href="blog.html">ブログ<span>blog page</span></a></li>
<li class="mm_4"><a href="bbs.html">掲示板<span>bbs page</span></a></li>
<li class="mm_5"><a href="form.html">メールフォーム<span>mail form</span></a></li>
</ul>
</div>
```

使用例)HTML編集 [基本HTML]ソース内

※現在閲覧しているページでは<a>タグにclass="active"が適用されます。

※メインメニューに限ってタグにclass="mm_X"(Xはページ番号)が適用されます。
メニューを画像表示させたい場合等にこのクラスが利用できます。

<ecgo name="search"> </ecgo>

サイト内検索フォーム用のタグです。要素はプログラム側が出力する以下のソースに置換されます。

```
<form action="search.html" method="post" name="search">
<input name="key" type="text" class="search" />
<input type="image" src="XXX/icon_search.gif" align="absmiddle" alt=" 検索" />
</form>
```

<ecgo name="pagenavi"> </ecgo>

トピックパス生成用のタグです。要素はプログラム側が出力する以下のソースに置換されます。

```
<div id="pagenavi">
<a href="index.html"> ホーム</a> &gt; 各ページ名
</div>
```

サイドパーツ表示用のタグです。

これらのタグは必ず<ecgo.dummy>パーツ名</ecgo>(パーツ名は任意)とセットで使用します。
<ecgo.dummy>の要素がプログラム側が出力するソースに置換されます。

- <ecgo name="calendar" id="X"></ecgo>** カレンダー表示タグです。idにはEN(英語表示)またはJP(日本語表示)が入ります。
- <ecgo name="freememoX"></ecgo>** フリーメモ表示タグです。Xには1~3の値が入ります。
- <ecgo name="blogcategory"></ecgo>** ブログカテゴリ表示用タグです。
- <ecgo name="blogcomment"></ecgo>** ブログコメント表示用タグです。
- <ecgo name="blogtrackback"></ecgo>** ブログトラックバック表示用タグです。
- <ecgo name="bbstheme"></ecgo>** 掲示板テーマ表示用タグです。
- <ecgo name="bbsthread"></ecgo>** 掲示板スレッド表示用タグです。
- <ecgo name="bbsres"></ecgo>** 掲示板レス表示用タグです。
- <ecgo name="crawler"></ecgo>** サイトクローラー表示用タグです。
- <ecgo name="linkbanner"></ecgo>** リンクバナー表示用タグです。
※ブログパーツ・掲示板パーツの出力ソースはリスト形式となります。

<ecgo name="qrcode"> </ecgo>

携帯用QRコード表示用タグです。要素はプログラム側が出力する以下のソースに置換されます。

```
<div id="qr" style="background:url(usr/XXX/img/qrcode.png)">  
<a href="mailto:?subject=YYY&amp;body=ZZZ"> 携帯にURL を送信</a></div>
```

<ecgo name="rss2url"> </ecgo>

RSSバナー表示用のタグです。要素はプログラム側が出力する以下のソースに置換されます。

```
<a href="usr/XXX/rss.xml" target="_blank">  
  
</a>
```

<ecgo name="counter" id="img:x,y,z"> </ecgo>

アクセスカウンタ表示用のタグです。要素はプログラム側が出力する以下のソースに置換されます。
idの値は x:画像表示した場合の横幅 y:画像表示した場合の縦幅 z:画像表示した場合の色(16進数・6桁)となります。

```
<div id="counter">  
  
</div>
```

<ecgo name="copyright"> </ecgo>

コピーライト表示用のタグです。要素は管理画面にて入力したテキストに置換されます。